

学校だより YAMADA

新潟市立山田小学校

令和6年12月20日



や ま だ

児童数 398 名

TEL. 025-377-2114

Email: e717yamada-yakifuna@city-niigata.ed.jp

<http://www.yamada-es.city-niigata.ed.jp/>

## つながり

校長 佐久間 郁子

少し前のことになりますが、10月28日(月)に令和7年度入学予定の園児を対象とした就学時健康診断を行いました。保護者の皆さんとともににこにこしながら校舎の中に入ってくる子、やや緊張した面持ちで入ってくる子と様々でした。そんな園児たちを温かく、優しく迎え入れた5年生の姿を紹介します。5年生は、まず園児と目が合うよう腰をかがめながら優しく挨拶をして言葉を掛けていました。そして、歩調を合わせてゆっくりと進みながら、次に行く場所について丁寧に説明したり、座る椅子まで誘導したりしていました。園児たちもそれに合わせて行動していました。緊張した面持ちだった園児も表情が和らぎ、「次はどこに行くの」と、5年生に話し掛ける姿が見られました。途中、「ママのところに行きたい」と言われて戸惑う場面があっても、穏やかにこやかに対応していました。この時期になると、毎年目にする光景です。この時初めて出会う園児と5年生は、4月になると1年生と6年生になり、6年生は入学後の朝の支度をサポートしたり、休み時間に一緒に遊んだりします。このようなつながりを通して、互いに成長していくのです。

11月の全校朝会で、感謝をお辞儀で伝えていたある6年生の姿を紹介しました。その数日後、紹介した場面と同じように学校の駐車場から出ようと動き出している地域の方の車に気付いた3年生がその場に立ち止まりました。車を運転されていた地域の方が車を止めて先に進むよう手で合図すると、その3年生は車を運転していた方にお辞儀をして歩き出しました。後日、私は、その3年生に「すばらしい姿だったね」と伝えると、「ああいう時、家の人(親)もしているから」と話していました。とても感動するとともに、大人の姿が子どもの姿につながっていくことを実感しました。

さて、いよいよ冬休みです。家族や地域の方とのふれ合いを通して、子どもたちの心が満ちる休みとなるよう願っています。よいお年をお迎えください。